



**荒廃農地、遊休農地、耕作放棄地の活用、利用に向けた取り組み**  
角倉 邦良 (無所属)

**質問** 本市のものづくり産業とソーラーシェアリングの連携は大きな可能性があると考えるが、見解は。

**答弁** ソーラーシェアリングをはじめとした再生可能エネルギーの活用は、市内に数多くあるものづくり産業の中小事業者にとって、環境負荷や電力コストなどの削減につながるだけでなく、環境配慮事業者として発展し得る大きな可能性があると認識している。今後、国の動向を注視し、本市のものづくり産業における

再生可能エネルギーの活用について研究していきたいと考えている。

**質問** 人口減少が進む中、多胡・岩平小学校を維持するために、吉井地域の宅地化が必要と考えるが、本市の考えは。

**答弁** 吉井地域は高速道路のインターがあり、産業エリアでは首都圏から一番近く、条件のよい地域である。宅地化するには課題もあり、すぐには難しいが、問題意識を持って研究していく。



**ゴミ出しマナーの啓発 穴ぼこ改修大作戦**  
中島 輝男 (市民クラブ)

**質問** ごみ出しのマナーが悪い場所に、市の啓発チラシをピンポイントで配布したいとの声があった場合、本市ではどのように対応しているのか。

**答弁** 環境保健委員から相談があった場合には、それぞれのごみステーションで状況が異なるため、地域の実情に合った内容のチラシ

を担当課で作成し、必要な枚数を渡している。今後も相談があれば、地域の実情に合った啓発ができるよう柔軟に対応したい。

**質問** 道路穴ぼこ改修大作戦の実施に至った経緯は。

**答弁** 近年、市道の舗装の老朽化により、車両通行時の騒音や振動等の苦情が相次いでおり、舗装の剥がれ

や破損による事故の発生も増加傾向にある。このような状況を鑑み、市民の快適な生活環境を確保するため、市民から要望のあった箇所



**不登校の児童生徒をサポートする 校内教育支援センターの拡充**  
中村 さと美 (公明党)

**質問** 全ての小・中学校に校内教育支援センターを設置する必要があると考えるが、本市の学校内における不登校の子どもの居場所の設置状況は。

**答弁** 本市では、保健室や校長室のほか、ほっとルームやリフレッシュルームと称した空き教室を不登校児童・生徒の居場所として活用し、教員や学校支援員が子どもに合わせた学習支援

や改善する必要がある道路を中心に、令和5年度から5カ年計画で舗装工事を集約的に実施するものである。



**質問** 不登校児童・生徒へのオンラインによる学習支援の状況は。また、不登校生徒の学習状況の評価は。

**答弁** 各学校では、児童・生徒の状況に応じてタブレットでの授業配信等の学習支援をしており、教育センターにおいても、タブレットの利用を希望する児童・生徒に対し、同様の支援を行っている。中学校の不登校生徒の学習評価については、国の通知に従って、把握している学習状況に応じて文章等で評価を行い、生徒と保護者に伝えている。



**本市と民間企業との包括連携協定 スポーツ施設の整備と活用状況**  
高橋 美奈雄 (市民クラブ)

**質問** まちづくりや災害対応において、インフラを担う企業との連携は大きなものがある。本市における包括連携協定の進め方は。

**答弁** 地域の課題解決のため、特に災害時には民間企業との連携が必要不可欠だと認識している。本市では災害時の応援協定をはじめ、環境や福祉など、個別具体的な目的があるものは連携協定を締結してきた。一方、多様な分野で相互連携を図る目的のものは包括連携協定としてみ分けて進め

ている。今後も必要に応じて目的に沿った連携協定の締結を進めていきたい。

**質問** ストリートスポーツの拠点となるようなスケートパークを設置する考えは。



タブレットを活用した学習支援



**公立保育所の施設・環境整備**  
宮原 綾香 (たかさぎ未来)

**質問** 子どもたちがたくさん遊べて、毎日安全に過ごせる公立保育所の整備のため、老朽化した遊具など、必要箇所の修繕が必要だと思うが、本市の考えは。

**答弁** 保育所の充実には、働く女性にとって絶対的に必要な要素であるため、対応の優先順位は高い。老朽化している箇所については、現場の要望をよく聞き、注意して対応していきたい。

**質問** 医療的ケア児が保育所等や学校に通うためには、訪問看護師の活用が有効と

考えるが、導入する考えは。

**答弁** 訪問看護師を派遣する事業については、保育所等や学校の設備環境の整備、医療機関等の連携先の確保、緊急時の対応など、考慮すべき点が多いため、さまざまな観点から研究していきたいと考えている。本市では現在、一部の保育施設での医療的ケア児の受け入れや、学校での介助手の配置を行っているところであり、今後も医療的ケア児に対する福祉の増進に努めたい。



**子どものインターネット利用**  
青木 和也 (新風会)

**質問** SNS等の利用により、子どもが事件やトラブルに巻き込まれる事案が発生しているが、学校ではどのように対策しているのか。

**答弁** 各学校において、本市が委託しているNPO法人ぐんま子どもセーフネット活動委員会によるネット講習会や、警察署による情報モラル講習会を実施し、

SNS等におけるトラブルの未然防止と子どもの情報モラルの向上に努めている。

**質問** 子どもが安全にインターネットを利用するための取り組みは。

**答弁** 各学校においてネット講習会や情報モラル講習会を引き続き実施するとともに、保護者への啓発に努め、子どもがトラブルに巻



**高齢者の買い物支援**  
谷川 留美子 (無所属)

**質問** 市営住宅における移動販売車の乗り入れの現状と今後の検討は。また、おとしよりぐるりんタクシーのルートが近くにない人への今後の支援は。

**答弁** 市営住宅への移動販売車の乗り入れは現在行っていないが、買い物支援として有効であるため、地域の要望や実情などを考慮し、研究したい。また、おとしよりぐるりんタクシーにつ



**発達に特性のある子どもと保護者への支援**  
丸山 寛 (公明党)

**質問** ペアレントメンター事業について本市の考えは。また発達に特性のある子どもや保護者が気兼ねなく遊べる場として、インクルーシブ公園を整備する考えは。

**答弁** 本市では、こども発達支援センターにおいて、ペアレントトレーニングや教室活動を実施し、保護者の不安軽減に努めており、まずはこれらの事業の充実を図るとともに、ペアレントメンター事業の在り方について研究していきたい。

**質問** 東2条線の道路拡張整備計画は。



都市計画道路 東2条線

**質問** ペアレントメンター事業について本市の考えは。また発達に特性のある子どもや保護者が気兼ねなく遊べる場として、インクルーシブ公園を整備する考えは。

**答弁** 近年の気象変動により災害が頻発化、激甚化する中、気象情報を市民に的確かつ迅速に伝達することは重要と考えるが、課題もあるため、慎重に研究したい。



**高齢者向け買い物支援タクシシートケット交付事業** (P7参照)  
買い物困難地域において、定期的に高齢者の日用品の買い物支援を行う町内会に対し、タクシシートケットを交付する本市独自の事業。町内会は登録をしている高齢者とボランティアの買い物日程調整を行い、高齢者は付き添ったボランティアに対し、1回100円の謝礼金を支払う。

**インクルーシブ公園** 障害の有無や年齢、性別などを問わず、誰もが一緒に遊べる公園。

**ペアレントメンター事業** 自らも発達障害のある子どもの子育てを経験し、一定の研修等を受けた保護者(ペアレントメンター)が、主に啓発活動やグループ相談などの場で、自身の体験談を話したり、参加者の相談に応じたりする事業。